



■病院の概要

令和5年12月現在

医師数：160人
 病床数：651床
 外来患者数：1,500人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：536人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目500千円/月 賞与なし
 2年目530千円/月 賞与なし

指導医数	研修医数	救急外来患者数	手術件数
56人	27人	9696件 (令和4年度実績)	5246件 (令和4年度実績)

■初期臨床研修プログラムの一例

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科 (内科6科より3科：8週以上×3)						麻酔	救急	外科（外科8週+外科系4週も可）				
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	産婦人科	小児科	精神科	地域医療	外来研修	自由							
4月													3月

■プログラム責任者からのメッセージ

当院は救命救急センター、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院などの指定を受けており、地域を支える高度急性期医療の砦としての役割を担っています。救命救急センターでは年間約5,000台の救急車受け入れがあり、急性心筋梗塞、脳卒中、心肺停止、多発外傷など重症例を多く経験します。ダ・ヴィンチは2台体制となりロボット支援手術も盛んです。週1回開催する「救急のつぼ：ワンポイント」をはじめとした研修医向けの勉強会やセミナーを多数用意しています。興味のある方は一度見学に来て下さい。研修医が働く姿を見て将来の自分をイメージしてみましよう。



副院長
臨床研修センター長
高橋 亨

■研修医からのメッセージ

当院は十勝地方の中核病院であり、二次、三次救急の患者さんの受け入れを数多く行っています。一般的な疾患から、緊急性・専門性の高い疾患まで幅広い疾患の対応を経験することが出来ます。2022年度からは救急科医師も新たに着任されて、指導体制もより充実しました。

また、ほぼ全ての診療科が揃っており、志望科のみならず各々が学びたい事を主体的に研修できる環境が整っています。2学年で27人と研修医の人数は多いですが、研修医が多いため経験症例が少ない、希望の診療科を選択できないということはまずありません。先輩後輩分け隔てなく、困ったことを相談しあい助け合える仲の良い研修医が集まっています。

帯広は冬に雪はあまり降らず、豚丼などのグルメ、温泉などがあり研修するには住み良い街であると思います。興味のある学生の皆さん、一度当院へ見学にお越し頂き、研修医に当院での初期研修についてなんでも聞いてみてください。



研修医
鎌田 健太郎

十勝圏

J A北海道厚生連

帯広厚生病院

3次を含めた救急医療で幅広い症例を学ぶ



■連絡先

ADDRESS
〒080-0024 帯広市西14条南10丁目1番地
PHONE
0155-65-0101
担当部署
臨床研修センター
E-MAIL
obihiro.kousei.rinsho@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp
URL
http://www.dou-kouseiren.com/byouin/obihiro/

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科			眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科		●	救急科
	●	皮膚科		●	泌尿器科		●	形成外科
	●	精神科		●	脳神経外科			リハビリテーション科
●	●	外科		●	放射線科	●	●	総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理			